平成20年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文:研究会「ニュートリノ」

英文: Neutrino workshop

研究代表者 梶田隆章(東京大学宇宙線研究所 教授)

参加研究者 南方久和(首都大学東京 教授)、

谷本盛光 (新潟大学理学部 教授)、

金行健治(東京大学宇宙線研究所 准教授)、 奥村公宏(東京大学宇宙線研究所 助教)

研究成果概要

平成20年度は「ニュートリノ」研究会を以下の通り開催した。

• 開催日:2008年6月27日

• 場所:宇宙線研究所大セミナー室

• 趣旨:「ニュートリノ物理の現在」をテーマとして研究会を開催した。

• 参加者数:(主催者側で把握した範囲で、41名。)

• 研究会内容の公表方法:ニュートリノセンターホームページ:

http://www-rccn.icrr.u-tokyo.ac.jp/nu-meeting/nu-meet22.html

プログラム

10:30-11:20	Neutrino 2008 での大気ニュートリノと加速	谷本奈穂(ICRR)
	器 LBL 実験結果報告のまとめ	
11:20-12:10	Neutrino 2008 での太陽ニュートリノと原子	池田一得(ICRR)
	炉(theta_12)実験結果報告のまとめ	
13:20-14:10	ニュートリノ質量模型のレビュー	小出義夫(大阪大)
14:10-14:50	ダブルベータ崩壊実験のアップデート	小川 泉(大阪大)
15:10-16:00	Neutrino Telescope 実験のアップデート	間瀬圭一(千葉大)
16:00-16:30	ニュートリノ相互作用データのアップデート	三塚 岳(ICRR)
16:30-17:00	Recent developments in neutrino-nucleus	Mohammad Sajjad Athar
	interactions	(Aligarh Muslim U./ICRR)

整理番号